

# カウボーイが大切に育てた こだわり仕込みの贅沢ビーフ



アメリカ北西部からプレミアムなおいしさ、RR(ダブルアール)

## はじめりは、1人の農場経営者が目指した夢

Robert Rebholtz, Sr.(ロバート・レブホルツ・シニア)は、アメリカ北西部の広大な地で高品質の牛肉を持続可能(サステイナブル)な形で生産する夢を描いていました。その夢の実現のために選ばれた地がワシントン州オカノガン、今なお残る7万エーカーほどの手つかずの大自然でついに誕生したその牛肉は、彼の名からRR(ダブルアール)と名付けられました。地域の農場や牧場と連携して長期的に持続可能な社会を築き上げるといふ、彼の情熱によって構築された考え方は、その後、新しい牛肉生産モデルとして、広く認められ高く評価されています。

## 厳選された穀物とカウボーイが育てる霜降り牛

カウボーイによって大切に育てられるRR。飼料はコーンやポテトなどの良質な穀物で、その購入ルートはとて厳しく定められています。USDA(米国農務省)の格付けでもトップクラスを誇る霜降り入りのジューシーな肉質は、さまざまなこだわりから生み出されているのです。



## 安心安全なビーフを生産するための徹底管理

### 地域と支えあい持続可能(サスティナブル)な牛肉生産モデルを確立する

RR(ダブルアール)を生産するアグリビーフ社は、高品質の牛肉を作る上で地域の農場や牧場の牛肉生産が長期的に持続可能(サスティナブル)なものになるよう考えています。たとえば、牧場で出た堆肥を穀物生産の肥料にするために農場に供給し、電力や燃料の生産のために有機資源を提供し、使用した水を再利用するなどの、再生利用活動にも積極的に取り組んでいます。このように、地域が連携してできる循環は、各生産者たちの持続可能性を支えると同時に、RRの生産に関わる過程が明確であることを消費者に示すことにもなります。また、食肉加工施設においてもUSDA(米国農務省)の査察を受け、品質管理の中で最高レベルとして知られる国際食品安全イニシアチブ(GFSI)が制定した承認規格であるFSSC22000の認証を受けています。



### 持続可能なビーフ生産モデル



## アグリビーフ社 スターコミットメント

### 守りつづけたい、4つの約束

アグリビーフ社は、1.天然資源の持続や環境保護を考えながら持続可能な社会を目指す、2.食品安全に関する基準をクリアし総合的品質の理念を実行する、3.動物の福祉として、供給プロセスにおいて適切なケアや取扱いをする、4.安全や健康、教育の他、社会に貢献する責任をもつ、という4つの基本原則を掲げています。



- Sustainability**  
…持続可能性
- Total Quality**  
…総合的品質
- Animal Well-Being**  
…動物の福祉
- Responsibility**  
…責任

お問い合わせ先

